



編集ボランティアのページ

●担当編集ボランティア / 日置雅夫・岩下茂子

地域社会で50年以上に及ぶ活動 公民館活動の新たな飛躍と地域の再生

一宮市神山公民館の新しい施設での運用が令和元年10月1日から始まりました。市内では、各連区の公民館が順次改築され、また、市町村合併に伴い尾西地区にも公民館の整備が進められており、公民館活動の活性化につながっています。市内23連区の公民館活動は、それぞれ置かれた状況が異なっています。

かつての公民館は地域住民のための主に学びや集会の場として造られ、生涯学習の拠点として発展してきました。今、施設の充実が図られ、地域住民のためのコミュニティーセンターとして、新たな飛躍の時となっています。

神山連区の公民館活動は、5つの部(魅力ある地域づくり部、家庭・青少年学習部、成人・高齢者学習部、女性学習部、体育レクリエーション部)が担っています。そして、各種講座、連区運動会、スポーツレクリエーション大会、趣味クラブなどの発表の場(ワンデーパフォーマー)、作品展などいろいろなことを行っています。

神山連区では地域づくり協議会が作られたことにより、新たに協働事業が実施され、地域社会の状況が大きく変わろうとしています。

人と人が交流し、学び、そして充実した生活を送ることがこそが私たちの目指すべきものなのではないでしょうか。



神山公民館は、いちのみや中央プラザ
1階に移転し令和元年10月から運用開始

さまざまな障害を抱えながら頑張っているグループ 『エンジョイ・エアロ』を紹介します

『エンジョイ・エアロ』は、障害のある方のエアロビクスグループです。毎週木曜日の夕方に、メンバーのみなんでエアロビクスを楽しんでいます。

グループが誕生したのは約17年前。現メンバーの母親がエアロビクスを習っていた時、障害のある子どもたちの発育にも有効ではないかと考え、講師の河合先生に相談したことから始まりました。当初は、十数名の小学校低学年の児童で始めたのですが、現在は全員が社会人になっています。現メンバーは、男女合わせて20名です。福祉施設の行事など様々なイベントに参加し、エアロビクスを披露しています。人前で発表する事は、本人たちの良い刺激になっているそうです。

このグループを見学して、グループ名そのまま皆さんがエンジョイしていて、笑顔が素敵だったことが印象に残っています。河合先生を中心に一緒に音楽に合わせて踊っている姿を見ると、感動、元気、そして温かい心をいただくことができ、癒されました。



メンバーのみなさん。行事で
練習の成果を披露しています！